

## 能護寺のあじさい鑑賞と昼食会

2016年6月11日(土)、ふるさと伝承科のクラス会として、能護寺のあじさい鑑賞と昼食会を開催しました。能護寺へは15名、昼食会へは16名の参加で、クラブ活動などでいつも顔を合わせる方や久しぶりの方も居られ、お互いの近況報告など、楽しい時間が過ごせました。



能護寺本堂前にて「ふる伝」の皆さん



鐘楼とあじさい(北西側より)



梵鐘(熊谷市有形文化財)

元禄14年(1701年)に諸八兵衛 藤原正綱により造られ、乳の間に百時真言の文字が陽刻された「いぼなしの鐘」として有名



休憩中(?)のKさん、Oさん、Jさん



境内のあじさい群



11時半より妻沼「富久禅」にて昼食会を開催



春の叙勲で瑞宝双光章を受賞されたJさんのお土産「菊のご紋入りのお菓子」

昨年度クラス代表 Tさんの音頭で「乾杯！」



参加の皆さんから一言ずつ、近況を報告して頂きました。



2016年度第1回のクラス会を無事、多くの方々の参加で実施できました。今回参加して頂いたふる伝の皆さまお疲れさまでした。

次回もまた参加をよろしくお願い致します。

(記 加藤)

昼食会参加のみなさん